

# 脳卒中・心臓病・大動脈疾患の悩みを相談 獨協医科大学病院の「包括的相談窓口」

## 脳

卒中を発症すると手足の麻痺や失語症などの後遺症、心臓病では息切れなどの症状で円滑な社会生活が難しくなることがある。患者、家族それぞれが抱える社会参加や就労、経済的な悩みをま



とめて相談できる「包括的相談窓口」が獨協医科大学病院に設置されている。まずは医療ソーシャルワーカーが対応。内容により、医師や看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリテーション専門職などにつながるため、幅広い支援が可能だ。

これは、2019年末に施行された「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」に対応するもの。2020年10月に閣議決定された対策推進基本計画の「適切な相談支援体制の必要性」の記載に基づき、獨協

医科大学病院では相談窓口を同年12月という早い段階で設置した。

発症時期を問わず、支援を必要とするときに無料で相談できる。患者本人はもちろん、家族も利用できるので、ぜひ活用してほしい。

地域連携・患者サポートセンター  
包括的相談窓口  
(医療福祉相談部門)  
相談受付時間  
月～土曜 9:00～16:30  
(休診日除く) ※予約がおすすめ  
相談無料  
TEL0282-87-2185

獨協医科大学病院

下都賀郡壬生町北小林880  
TEL0282-86-1111 (代表)